

公開講演会

「自分らしく生きる」って
どうすればいいの？

もっと自分を大切にしたい。自分の居場所を作りたい。そう思っても、いつの間にか「こうあるべき」という思い込みに、自分自身がとらわれてしまっているかもしれません。あなたの行き場のない日々のモヤモヤや違和感をジェーン・スーさんと一緒に考えてみませんか。

日時

7.4(土)
14:00~16:00

場所

滋賀県立男女共同参画センター
"G-NETしが" 大ホール

定員

400名
(先着順・滋賀県民優先)

対象

どなたでも
※事前申込が必要

参加無料

無料託児あり

手話通訳を行います

★申込方法は裏面をご覧ください



講師

ジェーン・スーさん
(コラムニスト・ラジオパーソナリティ)

申込期間

①県内在住の方

・6月3日(水)~6月9日(火)

②すべての方(①も含む)

・6月10日(水)~6月21日(日)

定員に達ししだい受付終了。①で定員に達した場合、②の申込は
行いません。お問い合わせ先
滋賀県立男女共同参画センター"G-NETしが"

TEL 0748-37-3751

E-mail g-net@pref.shiga.lg.jp

〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

主催：滋賀県立男女共同参画センター"G-NETしが"

講師紹介

ジェーン・スーさん

(コラムニスト・ラジオパーソナリティ)



1973年東京生まれの日本人。

TBSラジオ『ジェーン・スー 生活は踊る』（毎週月～木曜 午前11時～）のメインパーソナリティを担当。毎週金曜17:00に配信されているポッドキャスト番組「ジェーン・スーと堀井美香のOVER THE SUN」が、2021年3月

「JAPAN PODCAST AWARDS2020 supported by FALCON」にて、「ベストパーソナリティ賞」と、リスナー投票により決まる「リスナーズチョイス」をW受賞。

また、ポッドキャスト「となりの雑談」（毎週火曜20:00配信）のパーソナリティも担当している。

『貴様いつまで女子でいるつもりだ問題』（幻冬舎）で、第31回・講談社エッセイ賞を受賞。

近著に『へこたれてなんかいられない』（中央公論新社）、『介護未満の父に起きたこと』（新潮新書）、『ねえ、ろうそく多すぎて誕生日ケーキ燃えてるんだけど』（光文社）など。

2021年に『生きるとか死ぬとか父親とか』が、テレビ東京系列で連続ドラマ化され話題に。

（主演：吉田羊・國村隼／脚本：井土紀州）

2025年12月現在、毎日新聞、AERA、婦人公論、Oggi、美STなどで連載を持つ。

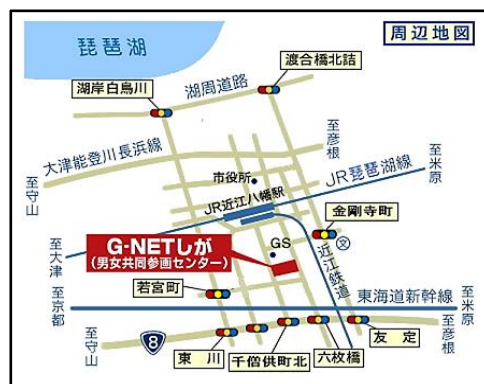
“G-NETしが”からのお知らせ

性別や世代に関わらず 誰もが楽しく集まれる場を

滋賀県立男女共同参画センター“G-NETしが”では、誰もが自分らしく、安心して楽しく暮らせる社会の実現を目指して、さまざまな取組を行っています。また、大ホールや研修室、日本庭園にある茶亭などをお貸ししています。

皆様のお越しをお待ちしています。

【ホームページ→】



★JR近江八幡駅南口より約500m
当センター駐車場(250台分)に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

「第1回G-NETほっとセミナー・公開講演会申し込み

お申し込み方法

▷しがネット受付サービス

下記のURLもしくは二次元コードより申込をお願いいたします。

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/25fg00110109>

①県内在住の方

申込開始: 6月3日(水)～

②すべての方(①を含む)

申込開始: 6月10日(水)～



【申込コード】

※Webが利用できない方は電話申込可(0748-37-3751)

※お申し込みにあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。

※定員に達し受付が終了になった場合は、センターホームページでお知らせします。

※託児申込は、6月21日(日)までに予約が必要です。(定員あり) 託児を申込の場合、改めて当センターより連絡いたします。